2022 年 10 月 17 日
山　　口　　県

全国旅行支援「旅々やまぐち割プラス」でまだ知らない山口県へおいでませ

多種多様で個性的な日本酒が豊富！山口県の酒蔵を訪ねる旅へ

三方を海に開かれ、豊かな自然と温暖な気候に恵まれている山口県は、各地域の風土の違いが反映された個性豊かな酒造りが特徴です。農業も活発で自然の利を生かしたオリジナリティ溢れる山口県の酒蔵をご紹介します。

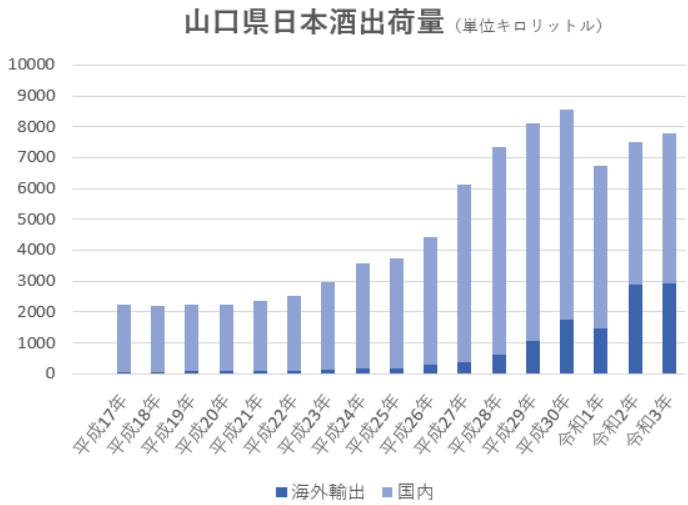
左　獺祭ストア　本社蔵・久杉橋

右　Ohmine　直売所・カフェ

暑くて長い夏から、秋の味覚も満喫できる 10 月に全国旅行支援がスタートし、年末に向けて日本全国で旅をする機運が高まっています。寒くなってくると鍋と日本酒などの組み合わせを楽しむ機会も増えますが、山口県内各地では、豊かな土地に育まれた米と水を活かした日本酒が造られています。東洋美人や獺祭、雁木、天美など、多種多様で個性豊かな酒蔵が山口県にあることは、あまり知られていないかもしれません。

また山口県では近年、日本酒の海外輸出量が 10 年で約 15 倍に伸びています※1。日本酒は文化庁が「伝統的な酒造り」の一つとしてユネスコの無形文化遺産に提案※2 し、今後世界的にますます注目されていくことが期待されています。

山口県酒造組合 山縣(やまがた)俊郎会長は次のように述べています。「他県で廃業や休業が増える中、復活蔵や新規参入も多いことが山口県の特徴です。小規模な蔵が大半ですが、各酒蔵の関係性も良く、先進性があり質実剛健な山口県の特性が、コロナ前まで 12 年連続で出荷量が増えたという結果にも現れています。独自性があり、多種多様な山口県の酒の味わいとともに、酒を醸す人々の人柄もおすすめできる特徴の一つです」



全国旅行支援もはじまり、年末にかけて旅をするときに訪ねていただきたい本州最西端の山口県の魅力的な酒蔵をご紹介します。

※1　出典：山口県酒造組合　山口県課税移出数量より
※2　https://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/93678001.html

山口県　日本酒情報①　八千代酒造　八千代

■蔵紹介

明治 20 年（1887 年）創業。銘柄「八千代」は「君が代」の一節「千代に八千代に…」からこの酒を飲む人々の家系が永く栄えることを祈って名付けられました。五代目蒲久美子氏が自ら醸した新ブランドを発表し、女性杜氏として新たな価値を生み出す日本酒を発信しています。

見学内容（要予約）

・参加費：無料
・9 時～17 時（年末年始・お盆は定休日）所要時間：約 30 分（試飲あり）
・1 人から見学可能、最大 30 名（バス見学は要相談）
・予約方法：メール 電話　（希望日時、時間、氏名、人数、連絡先）

〒758-0305 山口県萩市吉部下３３０６
【お問合せ】メール satorukaba@e-hagi.jp 電話:08388-6-0221
https://www.yachiyo-shuzo.com/

山口県　日本酒情報②　旭酒造　獺祭ストア･本社蔵

■蔵紹介

日本酒初心者にも知名度が高い「獺祭」を造る旭酒造は、2015 年に建て替えられた 12 階建ての本蔵と、築 100 年超の古民家を隈研吾氏がリニューアルした「獺祭ストア本社蔵」があります。また西日本豪雨で崩壊した久杉橋が 2022 年 7 月に同氏のデザインで再建されました。
175 人と日本最大の蔵人が、最新技術で細部が見えるからこそ、より一層の手間を掛けて日々酒造りの進化を追求しています。

見学内容（要予約）

・土日のみ・1 日 2 回（所要時間：約 1 時間）1 回目 10 時～、2 回目 14 時～
・1 回 1 組限定（最大 5 名）
・参加費：白衣代 300 円（1 人あたり）有料試飲代：300 円(希望者のみ見学当日申込)
・中学生以上、くつ下着用、ツアー団体申込不可
・獺祭ストア本社蔵は 9 時~17 時オープン（定休日なし）

〒742-0422 山口県岩国市周東町獺越 2128
【お問合せ】獺祭ストア本社蔵　電話申込のみ 0827-86-0800(受付 9 時～17 時)
https://www.asahishuzo.ne.jp/tour/

山口県　日本酒情報③　大嶺酒造　Ohmine　直売所･カフェ

■蔵紹介

農業と地域資源を軸に地域の未来へ繋がる産業を目指し 2010 年に 50 年以上休眠状態だった酒蔵を復活させた大嶺酒造。古典レシピを尊敬しつつ、現代の技術をもって先人の成し得なかった日本酒を創造するという方針を掲げた Ohmine の日本酒は、幅広い世代に支持されています。

カフェから窓越しに見学・予約不要

・参加費：無料　（ツアー・団体の受入不可）
・見学：10 時～17 時
〒754-0603 山口県美祢市秋芳町別府 2585-2
【お問合せ】メール info@ohmine.jp
https://www.ohmine.jp/

山口県酒造組合　一覧　※蔵見学は実施していない蔵元もありますので、詳細は各蔵へご確認ください

企業名	代表銘柄	創業（西暦）	所在地
山城屋酒造株式会社	杉姫	慶長 16 年（1611 年）	山口市道場門前
金光酒造株式会社	山頭火	大正 15 年（1926 年）	山口市嘉川
新谷酒造株式会社	わかむすめ	昭和 2 年（1927 年）	山口市徳地堀
八百新酒造株式会社	雁木	明治 10 年（1877 年）	岩国市今津町
酒井酒造株式会社	五橋	明治 4 年（1871 年）	岩国市中津町
村重酒造株式会社	村重・金冠黒松	昭和 34 年（1959 年）	岩国市御庄
有限会社堀江酒場	金雀	明和元年（1764 年）	岩国市錦町
旭酒造株式会社	獺祭	昭和 23 年（1948 年）	岩国市周東町
株式会社はつもみぢ	原田	文政 2 年（1819 年）	周南市飯島町
株式会社山縣本店	防長鶴	明治 8 年（1875 年）	周南市久米
株式会社中島屋酒造場	寿・カネナカ	文政 6 年（1823 年）	周南市土井
金分銅酒造株式会社	金分銅	明治 33 年（1900 年）	下松市末武
三井酒造場	涛乃花	寛文 8 年（1668 年）	宇部市床波
株式会社永山本家酒造場	貴	明治 21 年（1888 年）	宇部市車地
永山酒造合名会社	山猿	明治 20 年（1887 年）	山陽小野田市厚狭
大嶺酒造株式会社	Ohmine	文政 5 年（1822 年）	美祢市秋芳町
長州酒造株式会社	天美	明治 4 年（1871 年）	下関市菊川町
中村酒造株式会社	宝船	明治 35 年（1902 年）	萩市椿東
岩崎酒造株式会社	長陽福娘	明治 34 年（1901 年）	萩市東田町
有限会社岡崎酒造場	長門峡	大正 13 年（1924 年）	萩市川上
八千代酒造合名会社	八千代	明治 20 年（1887 年）	萩市吉部
株式会社澄川酒造場	東洋美人	大正 10 年（1921 年）	萩市中小川
阿武の鶴酒造合資会社	阿武の鶴	明治 30 年（1897 年）	阿武町奈古
株式会社竹内酒造場	錦世界	明治 42 年（1909 年）	防府市千日

【山口県の全国割「旅々やまぐち割プラス」】

■旅々やまぐち割プラス　https://tabitabi.ikouyo-yamaguchi.jp/plus/

山口県版、観光庁「全国旅行支援」でお得に山口県を満喫いただけます。対象や実施期間、割引率や利用条件について、公式サイトでご確認ください。

【山口県の観光全般に関する情報】

■（一社）山口県観光連盟ホームページ「おいでませ山口へ」https://yamaguchi-tourism.jp/

山口県の旅行・観光情報を提供するサイト。山口県の魅力を基本情報とともに、観光、歴史、温泉、グルメ等の切り口からご紹介。

【報道関係者のお問合せ先】
山口県　東京広報事務局　（担当：山下・鈴木・本間）
Mail：yamaguchi-pr@prap.co.jp　　TEL:03-4580-2431